

道路はこうして作られるんです。

安全・安心で走りやすく、歩きやすく、生活するみんなに道路は使いやすいものにしなければなりません。私たちは、調査、計画、設計、工事を順序を追いながら時間をかけ道路を作っていきます。



わたしたちにお任せください！
調査します!!

調査

道が…
ガタガタ
運転が
しづい…

現状

はじまりは、
街の声…

Pick up

舗装工事の動画を
観てみよう!

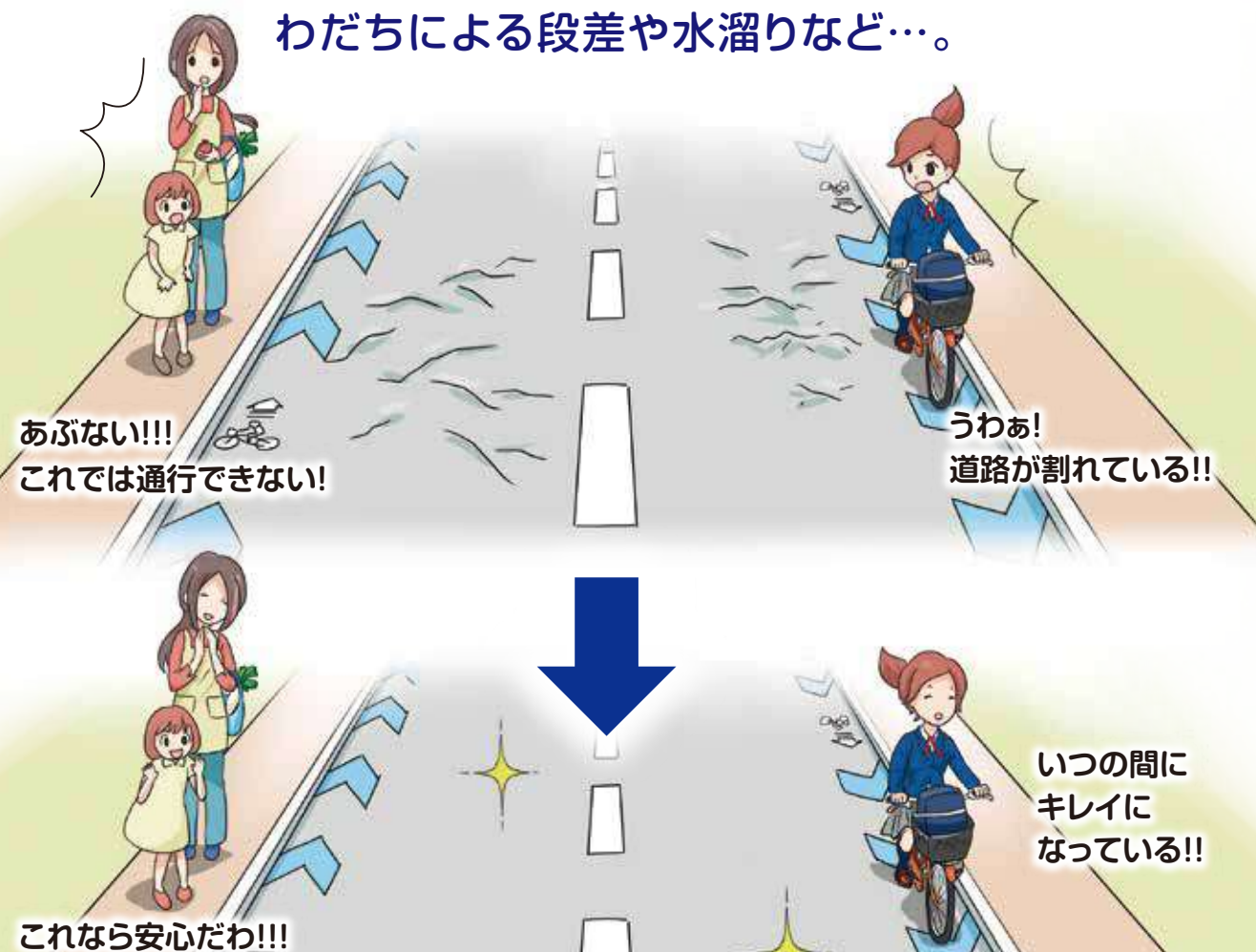


水はけが
悪くて
ホントは
歩きたく
ない!!

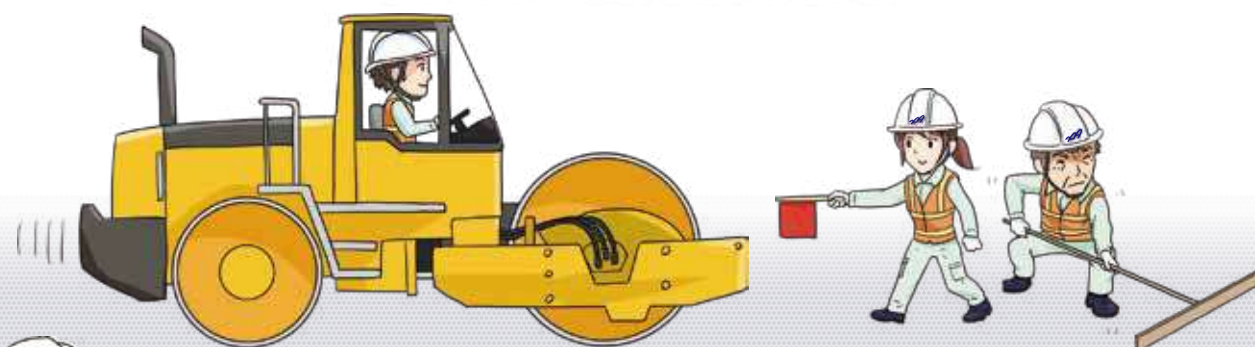
雨の日は
クルマの
水はねで
外壁が
汚れる!!

いままでに、こんな体験したこと ありませんか？

例えば、毎日通う通学路に見る道路のヒビ割れや
わだちによる段差や水溜りなど…。



それは建設会社が行っている「舗装」という
お仕事なんです!



一緒に栃木県の道路を作っていきませんか。

働いている人に聞いてみました。

Q いままでどんな道を作りましたか？



日光宇都宮道路 篠井インターチェンジ
生活道路として使えるようになりました。



雀宮駅西口
歩行者も車も安全になりました。



ユニオン通り
舗装で色や模様も付けられます。

これはほんの一例。
その他にも、あなたの街の
道路に、私たちが
関わっています。

Q どんな職種があるの？

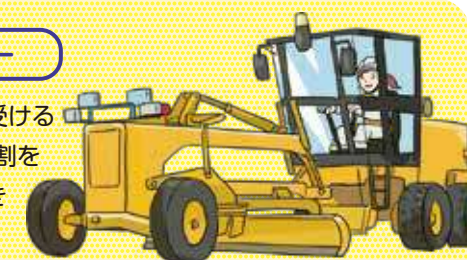


現場監督

お客様との打合せや、工事を計画通りに進めるための施工計画の作成、測量、作業員への指示等を行っています。

グレーダー

車などの荷重を受けるクッション的な役割を担う路盤材の敷き均しを行います。



ローラー

敷き均した路盤材やアスファルト合材を締め固めるために大きさの違うローラーで転圧します。



フィニッシャー

道路の顔となるアスファルト合材を均一に敷き均します。



Q 舗装のやりがいは？

A 社会に貢献できるという点が挙げられます。近年、私たちの生活を支えるうえで車の存在は欠かせないものとなっており、自家用車だけでなく配送トラックやタクシー、バスなどさまざまな場面で利用されています。その車を安全に走らせるために、きれいに舗装された道路も欠かせない存在であり、道路を舗装することは社会全体を支えているといっても過言ではないでしょう。道路の舗装工事は、自分が作っている道路が社会を支えているという実感を得ることができる仕事なのです。また実際に地図に残ることで達成感や生きがいももてる仕事です。

みんなが安心、安全に暮らしていくための誇り高い仕事さ。

